

「見える化状況検査」結果について

令和元年 8月28日
統計委員会担当室

見える化状況検査の概要

- 「見える化状況検査」とは、各統計調査に関するホームページ上の情報の公表状況（＝見える化状況）を共通の基準により検査するもの

「公的統計の総合的品質管理を目指して（建議）」（※第一次再発防止策）

- I. 統計作成プロセスの適正化
3. 統計の仕様・品質に関する情報開示（「見える化」）等による外部検証可能性の確保

（改善策）

<統計作成プロセスの透明化>

- ・（略）
- ・ 各府省のホームページにおける統計に関する情報提供を充実させるため、基幹統計の統計精度に関する情報提供度をスコアリングしている「見える化状況検査」の継続的なフォローアップを行うとともに、一般統計についても、見える化状況検査を実施する。



第一次再発防止策を受け、基幹統計のフォローアップ（H31.2時点）および一般統計の検査（R1.6時点）を行った

※基幹統計については、スコア0～3の4段階（全数調査の一部項目はスコア0～2の3段階）で評価、一般統計については、基幹統計をベースに検査項目を絞り込み、スコア0～2の3段階で評価

検査結果（基幹統計）

○ スコアが改善した調査（54調査中11調査（赤字箇所）が改善）

	①標本設計		②調査方法 (データ収集方法)		③集計・推計方法		④標本誤差 (標本調査のみ)		⑤非標本誤差		⑥他統計との比較・ 分析	
	H30.3	H31.2	H30.3	H31.2	H30.3	H31.2	H30.3	H31.2	H30.3	H31.2	H30.3	H31.2
経済センサス－活動調査 (総務省・経済産業省)【全数】	2	2	2	2	2	<u>3</u>	－	－	2	2	1	1
工業統計調査 (経済産業省)【全数】	2	2	3	3	2	2	－	－	2	<u>3</u>	1	1
経済産業省生産動態統計調査 (経済産業省)【全数】	2	2	3	3	2	2	－	－	1	<u>3</u>	0	<u>2</u>
商業統計調査 (経済産業省)【全数】	2	2	3	3	2	2	－	－	2	<u>3</u>	0	<u>1</u>
ガス事業生産動態統計調査 (経済産業省)【全数】	2	2	2	<u>3</u>	2	2	－	－	1	<u>3</u>	0	<u>1</u>
商業動態統計調査 (経済産業省)【標本】	2	2	3	3	2	2	1	<u>2</u>	1	<u>3</u>	1	1
特定サービス産業実態調査 (経済産業省)【標本】	3	3	3	3	2	2	3	3	2	<u>3</u>	1	1
経済産業省企業活動基本調査 (経済産業省)【全数】	2	2	3	3	2	<u>3</u>	－	－	1	<u>3</u>	0	<u>2</u>
造船造機統計調査 (国土交通省)【全数】	2	2	3	3	2	<u>3</u>	－	－	3	3	2	2
船員労働統計調査 (国土交通省)【標本】	3	3	3	3	2	<u>3</u>	3	3	3	3	2	2
内航船舶輸送統計調査 (国土交通省)【標本】	3	3	3	3	2	<u>3</u>	3	3	3	3	2	2

※全数調査は、「①標本設計」の最大スコアは2、「④標本誤差」は非該当

※点検検証部会のワーキンググループに提出された書面調査票において各省が改善状況を申告、事務局が申告内容を評価

検査結果（基幹統計）

○ 全体の改善状況（着色箇所が前回から変化、赤字箇所が改善） <全54調査>

事項		スコア	H30.3	H31.2
①標本設計	標本調査（32）	3	21 調査	21 調査
		2	11 調査	11 調査
		1	0 調査	0 調査
		0	0 調査	0 調査
	全数調査（22）	2	22 調査	22 調査
		1	0 調査	0 調査
		0	0 調査	0 調査
②調査方法（データ収集方法）		3	34 調査	35 調査
		2	19 調査	18 調査
		1	1 調査	1 調査
		0	0 調査	0 調査
③集計・推計方法		3	6 調査	11 調査
		2	48 調査	43 調査
		1	0 調査	0 調査
		0	0 調査	0 調査
④標本誤差（標本調査のみ）（32）		3	18 調査	18 調査
		2	3 調査	4 調査
		1	11 調査	10 調査
		0	0 調査	0 調査
⑤非標本誤差		3	23 調査	30 調査
		2	16 調査	13 調査
		1	15 調査	11 調査
		0	0 調査	0 調査
⑥他統計との比較・分析		3	3 調査	3 調査
		2	32 調査	34 調査
		1	13 調査	15 調査
		0	6 調査	2 調査

※加工統計を除く基幹統計調査が検査対象（なお、ホームページが分割されている調査はそれぞれ1調査として計上、全54調査とした）

検査結果（一般統計）

○ スコアの状況 <全271調査>

事項		スコア	R 1.6
① 標本設計	標本調査（180）	2	139 調査
		1	30 調査
		0	11 調査
	全数調査（91）	2	68 調査
		1	20 調査
		0	3 調査
② 調査方法（データ収集方法）		2	150 調査
		1	90 調査
		0	31 調査
③ 集計・推計方法		2	114 調査
		1	41 調査
		0	116 調査
④ 標本誤差（標本調査のみ）（180）		2	24 調査
		1	41 調査
		0	115 調査
⑤ 基本的事項		2	85 調査
		1	55 調査
		0	131 調査

※ 確報公表前の調査及び非公表の調査については検査対象から除外、産業関連構造調査やテーマローテーションの調査など分野やテーマが異なる複数の調査から構成されているものはそれぞれのテーマ等を1調査として計上

※ 旧統計業務プロセス部会で決定した検査基準に基づき、事務局が各府省のホームページを確認して評価

参考 (検査項目)

基幹統計	
事項	検査項目
①標本設計	標本設計 / 調査対象範囲 / 報告義務者 事業所DB使用の有無 / 母集団情報 目標精度・標本誤差 / 対象数・抽出単位 抽出方法 / 層化設定 / 標本交代 重複是正措置 / 母集団復元
②調査方法 (データ収集方法)	調査方法 / 調査手法 / 調査実施系統 調査期日・調査期間 / 調査票配布・調査票回収 代替・補完行政記録 / 事務処理基準 秘密保護 / 督促説明
③集計・推計方法	集計・推計 / 速報・確報の違い 集計・推計手法 / 季節調整 / 集計実施系統 公表スケジュール / 非回答取扱い 欠測・外れ値取扱い
④標本誤差 (標本調査のみ)	標本誤差 / 標本誤差数値 標本誤差計算方法
⑤非標本誤差	目標母集団・母集団フレーム / カバレッジ誤差 回答数・回答率 / 非回答対応手法 オンライン率 / 非回答・欠測値対応 データ処理誤差 / データ処理誤差対応 異常値・外れ値対応 / 測定誤差 非標本誤差発生要因
⑥他統計との比較 ・分析	他統計との比較・分析

一般統計	
事項	検査項目
①標本設計	標本設計 / 調査対象範囲 / 報告義務者 事業所DB使用の有無 / 母集団情報 目標精度・標本誤差 / 対象数・抽出単位 抽出方法 / 層化設定 / 母集団復元
②調査方法 (データ収集方法)	調査方法 / 調査手法 / 調査実施系統 調査期日・調査期間 / 調査票配布・調査票回収 秘密保護
③集計・推計方法	集計・推計 / 速報・確報の違い 集計・推計手法 / 季節調整 / 集計実施系統 公表スケジュール
④標本誤差 (標本調査のみ)	標本誤差 / 標本誤差数値 標本誤差計算方法
⑤基本的事項	調査の概要(目的) / 調査事項 / 調査結果 (統計表一覧) / 正誤情報 用語の解説 / 問い合わせ先 目標母集団・母集団フレーム / 回答数・回答率

※下線の項目は、標本調査のみ対象の検査項目